

学校だより 高遠の子

伊那市立
高遠中学校
2021.7.21
No.8

(1学期終業式)

1学期を振り返って

新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが1でしたので、全校集会形式で終業式を行いました。

『・・・こんにちは。

まず初めに、この1学期、新型コロナウイルス感染症対策の影響を受けながらも、交通事故や大きな災害がなく過ごせたことに感謝です。

初めての自転車通学に気を遣うことの多かった1年生もいたことと思います。登下校の際に、横断歩道を渡り終えて会釈する高遠中学生をよく見かけます。車を運転する側にとっても、皆さんの会釈によって、安全に運転をしななければならないと、気持ちを引き締めることにもつながっています。これからも大切にしてください。

これは、玄関にある、素心。入学式で話をしました。この素心には次の言葉がつけられています。「飾り気のない 純真な心 そこに若者の 美しい姿が育っていく 純真な心としての素心 生きていく心の中心としていきたい」この書を書いた 北原青雲先生は、高遠の若者



の姿からこの言葉を選び、私たちに残してくれました。純真な心としての素心。今日はこの素心と、皆さんの1学期の姿を、実践目標から考えてみたいと思います。

先ほど、横断歩道での会釈について話しましたが、この会釈も挨拶の一つと言えます。皆さんは、この1学期、挨拶について話し合い、高



遠中学校の挨拶について考えてきま

した。生徒会では主体的に挨拶運動の取組を始めています。挨拶について、改めて考える機会となっていることと思います。

これは、2年生が職場体験のあとに書いた文章をいただきました。目で追って読みながら話を聴いてください。この生徒さんは、仕事の大変さの中でも、「お客さんのためにずっと明るく笑顔でいたり、疲れていてもあんまり表に出さないようにすることが大変だった。」「美容だけではなく、人との付き合い

方やコミュニケーションの取り方も学べた。」、「人との接し方も関係している」、「自分だけが満足！ではなく、周りの人や他の人のためにも役立ったり、力になったりできる大人になりたい。思いやりの気持ちを持ったり、周りを見て、判断、行動したり、困っている人がいたら、助けたい。」と結んでいます。職場体験を通して2年生は、将来の職業についてのイメージだけでなく、働くとはどういうことなのかについて考え、人とのかかわり方、接し方について学んできました。

職場体験学習だけでなく、1年生から3年生まで、この1学期の様々な学習の中で、人とのかかわり方、接し方を広く考えていく機会



がありました。自分と相手との関係はどうあったらよいかという「自己と他者との関係」を考え、築くための学びを積み重ねてきたとも言えます。具体的な実践、具体的な行動としての学びが、まさしく実学であり、先ほど紹介した挨拶愛語も含んでいます。実践目標の一つとなっています。

では、実践目標の2つ目、清掃不言について考えてみましょう。高遠中学校を訪れるお客さんは多くを校長室でお迎えして対応しています。清掃中の時もあります。私から、「今清掃中ですので」と一言添えることも多いのですが、

ご来校のお客さんから、必ず私に返ってくる言葉があります。それは、「静かですね」です。本



4月 生活オリエンテーションにて

当に校長室にいと、清掃中の皆さんの声は全く聞こえてきません。

先日、1学年の生徒さんとPTAの皆さんで親子作業をしていただきました。2時間ほどの作業でしたが、校舎内外の環境整備を、黙々と取り組み、とてもきれいにしてくださいました。ありがとうございました。この黙々と、ということと皆さんが日々実践している清掃不言の奥に流れているものは同じものではないかと考えまし

た。目の前にある課題に対して自分の力を注いでいく真摯な取組、おのずと言葉が少なくなっていくのではと思います。

これは、今からおよそ60年前、この校舎が建てられた当時の生徒作文です。目で追って読んでください。統合とは、町内4校が一つの学校になったことを意味しています。ごみを落とすとしても捨わない生徒がいたということも分かりますが、この新しい校舎をより美しく保つためというだけでなく、学校生活の在り方にまで踏み込んで意見を述べていることが分かります。

「学校内を美しく」・・・八月に統合されてまもなく・・・助け合いにより、美しい学校にしようと心がけてきた。・・・よい学校に、きれいな学校にしようと一生懸命である。反面では、ごみを落としても拾わない人もいる。それでは校内をきれいにしようとすると駄目である。よごさない工夫をすべきであり、教室内は静かに、廊下はとぼず、右側を歩き、学校で決められた名札や、きめた靴をはき、注意されたらすなおに聞き、今より中身の一層美しい学校にきずきあげていきたいと思います。(生徒作文)

う”とか、“明日はここをがんばりたい”とか考えたりすることもあると思います。この自分の中に沸き立ってくる感情、思考を自分で責任をもって受け止めていくということが大事なのではと考えます。そう考える自

それからおよそ20年後、学校教育目標「学則得」とともに、清掃不言、挨拶愛語、花づくり相見が位置づきます。昭和56年、今から40年ほど前のことです。

では清掃不言では、何を求め、何を求めているか。単に美しい学校にしようというだけではなく、「人と物との関係」を考えるものとして、自己を磨く、清掃を通して深く考えることを目指しています。

分なのだということから出発し、自分を磨いていくということなのです。

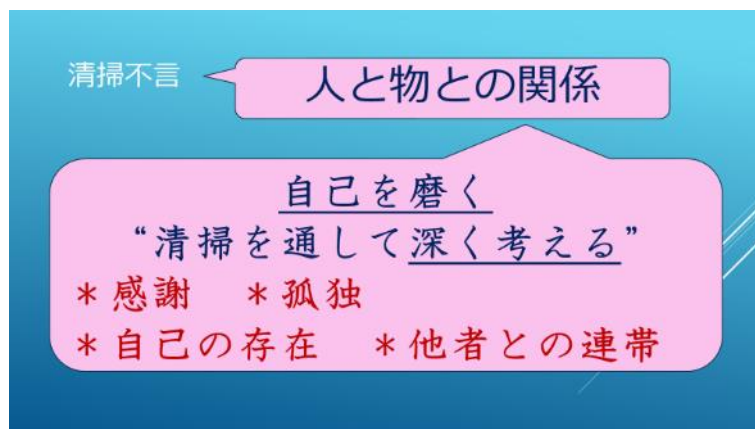
ところで、自分を磨くための清掃と考え教育に位置付けている国は、世界の中では少ないと聞きました。国内でも清掃をしない学校はあります。皆さんはそういう話を聞いてどう考えますか。また考えてみてください。

明日からいよいよ夏休みです。

私からお願いします。それは、自分の命を守る、

安全な生活を送ってほしいということです。具体的には、交通事故防止、水難事故防止、新型コロナウイルス対策、熱中症対策など。台風や大雨などの災害もゼロではないという意識をもってください。

2学期に充実した笑顔で再会できることを期待して、私の話を終わりにします。』



深く考えるとは、どういうことか。学校校舎への感謝、仲間への感謝。孤独に清掃そのものに徹底する。そして全校が静寂の世界となることにより、その中で、自分の存在を意識したり、他者との連帯が生まれたりするという理念に基づいています。実践を通して学ぶということです。皆さんは、一言も話さずに清掃をしているとき、いろいろと考えることはありませんか。“面倒くさい”とか“やだな”と考えることもあるでしょうし、“ここをもっときれいにしよ

学校評価アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。

今年度初めて導入したオンライン回答はいかがでしたでしょうか。

現在、アンケート集約を始めております。お認めくださった本校のよさを継続するとともに、お寄せいただきましたご意見、改善すべき事項について検討し、2学期以降に生かしてまいります。

1学年PTA「PTA作業」7/18

ありがとうございました。

暑い中、校舎内外の環境整備にご尽力くださり、ありがとうございました。床の汚れは、昨年度からの懸案事項でした。とてもきれいに仕上げてください助かります。大切に使用させていただきます。



吹奏楽部壮行会7/16

音は・・・お届けすることができず、すみません。



新型コロナ感染症対策に ご理解とご協力をお願いします。

新型コロナ対策について、市内でも高齢者の方を中心にワクチン接種が徐々にすすんでおります。しかしながら、まだまだ予断をゆるす状況には至っていないのが現状です。

明日から夏休みとなります。ご家庭におかれましては、これまで同様に感染防止策を継続してお取り組みいただきますようお願いいたします。また緊急事態措置、まん延防止等重点措置が実施されている都道府県、新規感染者数が増えている都道府県等の情報を収集いただき、往来や交流をできる限り控えるなどの感染防止策を重ねてお願いいたします。安心安全で充実した夏休みとなることを願っております。